

さまざまな参加型の企画も始動!

芸術祭の開催に向けて、市民の皆さんが参加できるイベントや企画の募集が始まっています。関心がある企画に参加してみたいはかがでしょう。

国際
公募

資料館リノベーション アイデアコンペティション

国の登録有形文化財に指定されている「札幌市資料館」を、観光・文化の視点を取り入れ、市民が創造性を発揮できる拠点として活用するためのアイデアを募集します。

申込 市役所2階国際芸術祭担当、下記ホームページで詳細を確認の上、氏名、住所、年齢、電話番号、Eメールアドレスを記入し、3/31(月)までにEメール(shiryokan@siaf.jp)で登録し、4/30(水)までに申し込み。



↑札幌控訴院庁舎として大正15年に建てられた資料館。現在は展示室などに活用されています

国際
公募

都市空間の サウンドコンペティション

都市の公共空間にふさわしい音の作品を募集。3分以上の作品と、それに連動する3秒~15秒の作品を1組としてご応募ください。

申込 市役所2階国際芸術祭担当、下記ホームページで詳細を確認の上、3/31(月)までに作品をホームページに登録。



↑受賞作品は、期間中、資料館や芸術の森美術館、駅前通地下歩行空間などの会場で流れます

イベント

プレフェスティバルイベント トーク&レクチャー

札幌の日常と芸術祭との接点を分かりやすく解説します。

[テーマ 「雪博士」中谷宇吉郎が遺したもの]

日時 2/16(日) 15時~17時 **会場** 資料館(中央区大通西13) **定員** 80人

申込 電話、ファクス、Eメール。氏名、年齢、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレスを記入し、2/9(日)までに市コールセンター(1ページ)へ。多数時抽選



↑これまでに2回開催。芸術祭に関する基礎知識や映像を用いた芸術分野「メディアアート」などをテーマに解説しました

※ここで掲載しているもの以外の参加型企画もあります。詳しくは、区役所などで配布中のパンフレットをご覧ください

ボランティア スタッフも募集中!

芸術祭の開催前に行うワークショップや、開催期間中の運営をお手伝いしていただける方を募集しています。アートに関する知識や技術のない方も大歓迎です。

登録方法 電話、ファクス、Eメール。氏名、年齢、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレスを記入し、5/15(木)までに市コールセンター(1ページ)へ。

市民の思いが 詰まった芸術祭に

アートがもたらす感性への刺激や視点の変化は、日常の中に新たな工夫を生み出し、まちを盛り上げる力にもなります。この機会に積極的にアートに関わり、みんなの思いがあふれる、札幌らしい芸術祭にしましょう。

ニュース
NEWS

ユネスコ創造都市ネットワーク メディアアーツ都市として加盟が決定!!

ユネスコは、創造的な産業の育成を奨励しており、その取り組みに実績のある都市を認定しています。これらの都市間の交流を進め、認定された都市をネットワーク化することで世界をリードしていこうという枠組みです。札幌市はアジア初の「メディアアーツ都市」に認定されました。市は今後も、「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業である札幌国際芸術祭の開催をはじめ、新しいものを生み出し発展させながら後世に残していく取り組みを行っていきます。